

Mirai プロジェクト 活動発表 ~2/21 開催~

問雇用創生課 ☎055 (237) 5736



◀ 当日の様子を
動画で公開
しています!

学生×地元企業×樋口雄一市長 『甲府で働くこと』を語り合いました

学生と地元企業が協働し、課題解決を行うプロジェクト。市内大学を中心に平成 28 年から実施し、令和 5 年度は 35 のプロジェクトが行われ、当日はこのうち 3 つについて発表していただきました。

Mirai プロジェクトとは?

学生の皆さんにとって、さまざまな体験をすることは大きな財産だと思う。地元企業を知る機会の提供や就職支援、起業支援など、市もバックアップしていきたい。

甲府には活力ある学生がたくさんいる。甲府で人脈をつくり、経験を生かして活躍してほしい。地元で就職しようと思える人材を増やしていきたいと思う。

- A 本プロジェクトで学んだこと
- B 甲府で働くことについて
- C 企業が本プロジェクトを通じて学生から得たもの

A (学生)
障がいに対する意識が変わった。新しいことに挑戦するのは、新たな発見があり大切であると実感した。社会人としての基礎(敬語・Excel・メール・電話対応・スケジュール管理など)を学ぶことができた。

B (学生)
先入観を持たずにまだまだ知らないこともあるので、チャレンジしたい。

C (企業)
学生が2か月で10社へのアポ取りをした。突破力や取り組む姿勢を学ばせてもらった。



甲府市長 樋口雄一



コーディネーター 杉山 歩さん
山梨大学 地域人材養成センター 特任教授
山梨県立大学 国際政策学部 教授

A (学生)
本プロジェクトに参加し、生活が一変。とにかくやってみようという商品や売り方を提案し、飲食店などでの飲み会の場を盛り上げることができた。

B (学生)
都会の大企業で働くより自分事として仕事ができるのではないかと。地元企業を知る機会が少ないので、それが伝われば人材不足解消にもつながると思う。

C (企業)
飲食店の経営者が若返っており、学生の発想を生かして一緒にまちを盛り上げることができた。このプロジェクトで活力のある学生と関わってよかった。

地域の『働きづらさ』を解決する ~障がい者雇用マップ作成へ~

KEIPE(株) 木原光正さん
KEIPE(株) 後藤大地さん
山梨県立大学 古屋莉菜さん

大学生が SaaS[※] に挑戦してみた!!

中央海産(株) 風間正利さん 山梨学院大学 塚本悠太さん
中央海産(株) 近藤駿一さん 山梨県立大学 杉原貴太さん
山梨大学 山梨大学 荻野真衣さん

『繁盛お手伝い』 地域活性プロジェクト

(株)マツムラ酒販 志村みどりさん
山梨県立大学 相澤 涼さん

【活動の概要】
障がい者の『働きづらさ』を解決するために障がい者が働く企業とその様子を掲載した「求人マップ」を作成し、働くことへの不安解消につなげた。

【活動の概要】
SaaS サービス運営会社である中央海産(株)の問題を解決する3つのプロジェクト。社内用 ChatGPT の開発、タイヤの硬さを測る測定器の開発、ブログ記事や企画書の作成を実践した。

【活動の概要】
飲食業界を盛り上げるため、「やまなしハイボール」の売り込みや取り扱い飲食店向けにコースターを作成し、飲食店や飲み会の場を盛り上げる活動につなげた。

※ Software as a Service インターネット上で提供されるサービスのこと

